

平成 28 年度 第 11 回 市長と語ろう！笠間タウントーキング 議事録

開催日時：平成 28 年 7 月 27 日（水）午後 7 時～8 時 30 分

場 所：社協宍戸支部会館

出席者：40 名

《フリートーク（意見交換）》

- 1 県教育研修センターの進入路について
- 2 北山公園オートキャンプ場について
- 3 空き家について
- 4 雨水対策について
- 5 高齢者用の健康遊具の設置について
- 6 迷惑防止条例について
- 7 議員定数について
- 8 市町村別移譲済法令割合について
- 9 空き地の草刈りについて
- 10 防犯灯と防犯カメラの設置について
- 11 涸沼川の氾濫に伴う避難指示について
- 12 友部高校の避難所指定について
- 13 太陽光発電設備付き防犯灯について
- 14 市道の路線マップについて
- 15 地域医療センターかさまについて
- 16 防災行政無線について
- 17 企業進出による交通対策について
- 18 県道大洗友部停車場線の拡幅工事について

1 県教育研修センターの進入路について

【意見等】

県教育研修センターの進入路の大部分は草や樹木で覆われトンネル状態である。県内各地から先生方が研修に来るため、笠間のイメージダウンになってしまう。あの道路の管理はどこか。

【回答】

市の管理だと思いますので、草刈り作業などの対応を行うように指示します。

市道のすべてを市が草刈りしているわけではありません。少し離れたところは、農家、道路里親団体などが草刈り作業を行っているところもあります。街の中は基本的に年 2 回草刈りしています。

2 北山公園オートキャンプ場について

【意見等】

北山公園のオートキャンプ場の工事をしているようだが、緑で覆われたキャンプ場を希望する。これからの見通しを伺いたい。

【回答】

バーベキュー場とオートキャンプ場の工事を行っています。年内には形が見えてきます。出来るだけ木を残しながら進めさせていただいています。

キャンプ場は北山公園だけにしかないため、笠間市のアウトドアの拠点になると思います。オートキャンプ場は10台位ですので、決して大きくはないですが、今はオートキャンプが主流となっています。

3 空き家について

【意見等】

空き家の敷地から枝が張り出して困っている方がいる。市の考えを伺いたい。

【回答】

空き地、空き家の樹木が邪魔になっているときは、市に申しつけてください。市から地権者に指導します。

4 雨水対策について

【意見等】

宍戸は地形的に見るとすり鉢の底に当たり、雨が降ると大水になる。宍戸小学校は避難所になっているが、大水になると避難できないのではないかな。

大水の対策はいろいろあるが、一つは水の敷地内処理で、それぞれの家でもできると思う。家の屋根の水が雨どいを通じて、道路側溝につながっていた。本来は敷地内処理である。それを徹底すれば、ある程度は大水対策になるのではないかな。既存住宅の指導を市にお願いしたい。

【回答】

大水対策については、個人の対応も必要と思います。この前の大雨の時は1時間30mmの降雨量でした。あと少し降り続いたら大きな被害になっていたかもしれません。畜産試験場跡地で排水工事をしたので、そこにある程度の雨水を集められないかと思っています。友部地区の全体を考えなければいけないと感じています。

5 高齢者用の健康遊具の設置について

【意見等】

公園に子どもの遊具だけでなく、高齢者用の健康遊具を設置すれば、高齢者が使うようになって、子どもたちに目を光らせてくれるようになると思う。

【回答】

笠間市でもヘルスロードなどに健康遊具を設置しようと思いましたが、しかし、費用がとても高額です。地域交流センターいわまを岩間駅前に作りますが、あわせて、ヘルスロードを延長させます。そこに設置して様子を見てみようと思います。

6 迷惑防止条例について

【意見等】

笠間市には迷惑防止条例はあるのか。無ければ制定してほしい。隣近所の円満を考えると口に出せない。道路の件で言うと、広報紙に道路の通行に支障がある枝の張り出しは伐採するようにと広報されているが、成果は出ていないと感じる。地域の中で、周知されていけば円満解決され効果が出ると思う。

【回答】

迷惑防止条例は制定していません。調べてみたいと思います。枝の張り出しについては、特に通学路で除去する必要がある場合は、報告していただければと思います。解決の努力をしていきたいと思います。

7 議員定数について

【意見等】

ある市の議員がマニフェストで議員報酬の削減を掲げた。例えば、笠間で同じような基準で削減すれば 6,000 万円の削減効果が生まれる。そして、削減した金額で議員の数を増やして、市民の意見をより反映させた方がいいと思っている。22 人の議員より 44 人の議員の方が、アイデアなど充実したものが出ると思う。

【回答】

市町村合併した自治体は議員定数を削減しています。笠間市も削減してきました。いろいろな意見がありますが、何人がいいかはそれぞれが感じるところです。

8 市町村別移譲済法令割合について

【意見等】

権限移譲された法令の割合が県内 1 位と聞く。例えばどういう権限が移ってきたのか。

【回答】

市民サービスの向上につながるため、笠間市は県が事務を移譲しても良いというものは、ほとんどを受けました。例えば、パスポート申請の受付発行業務

などです。

9 空き地の草刈りについて

【意見等】

橋爪地区にも空き地や耕作放棄地がある。草刈りのことで市役所に話をしたが、地権者を探して連絡するが、刈らなければそのままになりますとのことだった。市はどのような考え方なのか。

【回答】

基本的にはその通りです。あちこちで意見が出ています。荒れているところを対応していくときりがなくなってきました。今のところは原則論で行っていません。

10 防犯灯と防犯カメラの設置について

【意見等】

宍戸小学校の裏の通りは、いこいの家はなさかの入口まで家が一軒もない。夜は真っ暗闇になってしまうので、防犯灯と防犯カメラを設置してほしい。

【回答】

防犯灯は市が管理するものと行政区が管理するものの二種類があります。5, 6年前に必要なところには付けました。防犯カメラは、平成27年度に12箇所、平成28年度も10箇所に付ける予定です。防犯カメラは警察の意向に沿って付けています。岩間支所のパンク事件から市役所の立ち入りに関しても見直しを図りました。

11 湊沼川の氾濫に伴う避難指示について

【意見等】

湊沼川はどの程度になったら避難指示がでるのか。宍戸小学校への避難は無理である。避難のシミュレーションを今のうちにやってはどうか。

【回答】

ハザードマップを各戸に配布してあります。湊沼川の洪水の予想も入っていますので見ておいてください。湊沼川の災害関連では、宍戸橋、道路、河川の三位一体の対策を県と一緒に進めています。

12 友部高校の避難所指定について

【意見等】

松山団地は友部高校が避難所に指定されていると思うが、東日本大震災の時、友部高校では被災者を受け入れていないとのことだった。県と連携して、きちんと避難先になればいいと思う。

【回答】

確認します。

13 太陽光発電設備付き防犯灯について

【意見等】

私の区では、大通りの防犯灯はほぼ整備が終了した。あとは路地裏の方である。電線からの配線は30mが限界で、それ以上は電柱を立てなければならない。1本ならいいが2本だと費用が高くなる。あるところでは、太陽光パネルが付いた防犯灯が設置されていた。配線に無理があるところは太陽光パネルが付いている防犯灯を設置するなど、検討することは無いか。

また、旧陣屋の通りは右側がNTT柱であることから、防犯灯の設置申請に時間がかかる。また、費用も余計にかかる。そのため補助金一律12,000円ではなく、柔軟に対応してほしい。

【回答】

現在、民間とリース契約を結んでいますので、太陽光パネルが付いた防犯灯への転換は考えていません。

距離がある場合やNTTの電柱だと経費がかかるということですね。担当課と相談してみてください。

14 市道の路線マップについて

【意見等】

市道の名前がわからない。水戸市などは路線マップがあり、ホームページで見られるようになっている。路線を表記してもらえれば分かりやすい。

【回答】

看板は国道や県道ではないので難しいですが、ホームページで見られるようにできるか確認します。

15 地域医療センターかさまについて

【意見等】

地域医療センターかさまについて、今現在でわかっていることを知りたい。

【回答】

平成30年のオープンを目指して、8月2日に着工予定です。場所が変わるのでサイン計画をします。ベッド数は30床で変わりません。建物の中に健康増進課、保健センター、地域包括センターを集約して、「医療、健康、介護」の拠点として、各種サービスを行います。役割は在宅医療などを担っていきます。4月から訪問看護もスタートしました。

16 防災行政無線について

【意見等】

小学生の安全管理のために、防災行政無線を使用してはどうか。また、有害鳥獣に関する放送はいつも同じ内容であるため、どこで駆除しているか内容をもう少し考えられないか。

【回答】

防災行政無線の放送内容は、自治体ごとにさまざまです。笠間市が合併した頃はいろいろな情報を放送していましたが、苦情も多く現在は人命に関することに絞っています。防災行政無線の放送内容は情報量が長くなってしまおうと聞きづらくなってしまいます。

17 企業進出による交通対策について

【意見等】

畜産試験場跡地に進出した企業は、何人ぐらいの従業員になるのか。友部第二小学校の交差点が今でさえ右折ができない。これからますます右折しづらくなるのではないか。時間帯で右折レーンの信号の時間を調整するなどの交通対策が必要ではないか。

【回答】

従業員は 200 人から 300 人になるという話を聞いています。友部駅から通う人もいることから、バス停の位置も移動することになると思います。

アクセス道路も、宍戸小学校の裏の通りの畜産試験場跡地までの間で、用地交渉を県が始めました。そして点滅交差点を見直さなければなりません。

18 県道大洗友部停車場線の拡幅工事について

【意見等】

県道大洗友部停車場線で旧国道 355 号の十字路までの途中の区間は、ガードレールはあるが、その先は崖になっている。また通学路でもある。しかし、その区間の拡幅工事をする気配が全くない。

【回答】

PTA、警察、市で協議して、どこが危険か検証していますので、対応するようにします。